

安全な車いす介助方法



Check Point!

出発前の3点確認！

- ①足元よし！（フットレストに乗せる）
- ②ブレーキよし！（動かす場合はブレーキ解除）
- ③巻き込みなし！（手足や衣類が車輪にふれていない）

車いすは移動をサポートする手段の一つです。
正しい知識と心構えで、安全なやさしいサポートを心がけましょう。

Check

車いすの基本構造

※車いすを開く・閉じる際は、指の挟みこみに注意しましょう。

介助ブレーキ

介助者側が停止したり、坂道を下りるときに使用します。

ブレーキ

停車中は必ずブレーキをかけて動かない状態にします。

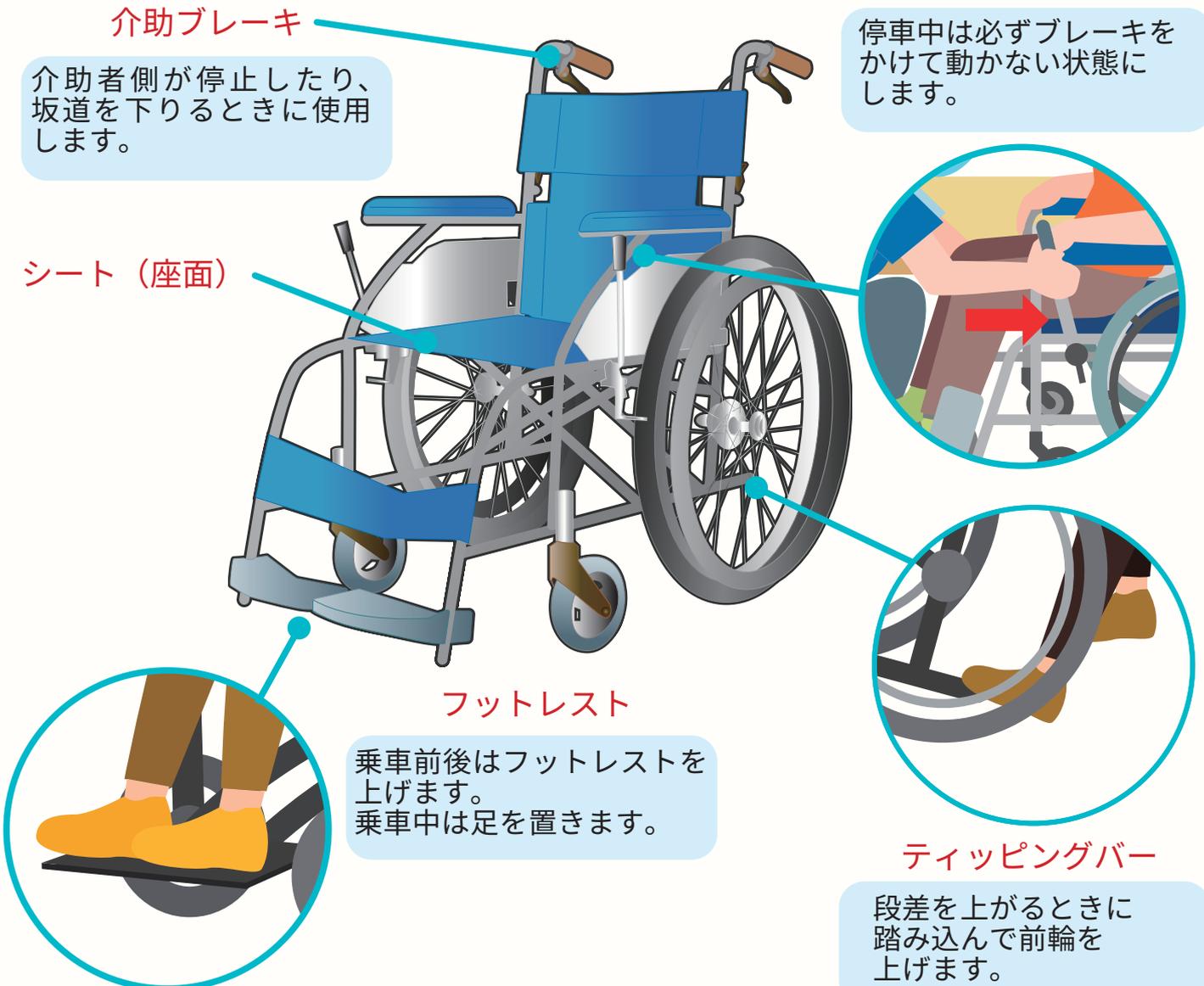
シート（座面）

フットレスト

乗車前後はフットレストを上げます。
乗車中は足を置きます。

ティッピングバー

段差を上がるときに踏み込んで前輪を上げます。





移動時のポイント

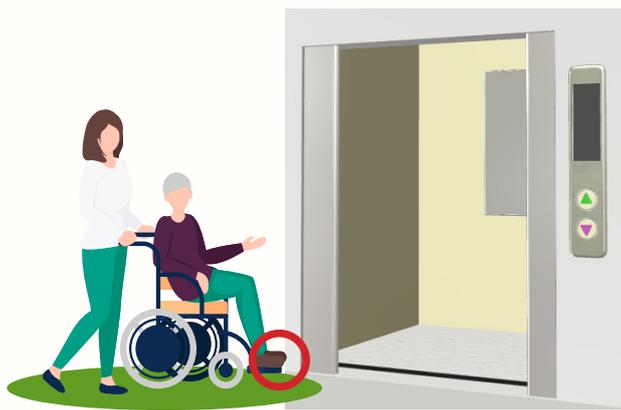
声掛けの重要性



“進む” “下がる” “止まる” など乗っている方が不安にならないような声掛けはとても重要です。ゆっくり周りを見ながら移動します。停車時は“ブレーキ”を必ずかけて安全を確保します。

エレベーター移動

エレベーターに乗り込んだ際、乗っている方の足先が壁やドアに挟まらないよう注意します。



方向転換（上からの図）

室内などの狭いスペースでは、後輪を軸にして小回りします。

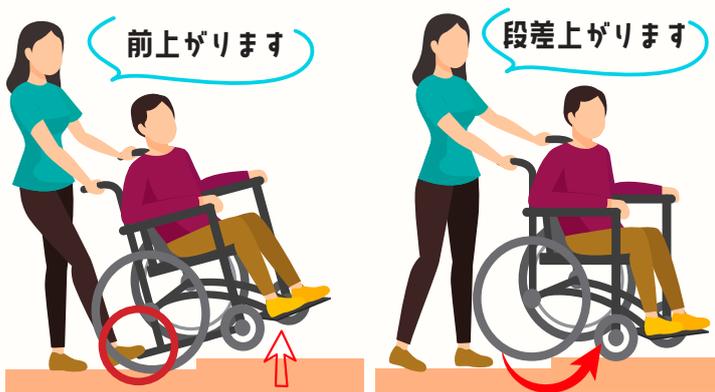
（例）左回り
左の後輪を固定し、右を前に進めます



介助ブレーキがある場合は、左側だけブレーキをかけます。

段差

ティッピングバーを踏み込んで前輪を乗せ、後輪を段差に押し付け、上げます。



スロープ

上りは前向き、下りは後ろ向きで進みます。声掛けをしながら速度を落として操作します。

